

サンプル問題（平成31年度～）

小学校第6学年
国語


（平成28年度調査問題B3を基に作成）

平成30年8月22日

【資料1】職業について書かれた本の「パン職人」のページ

焼き立てのかおりに包まれて


パン職人の仕事



(c) スタジオワカ

《パン屋さんの一日》

5:00	パンの生地 <small>きじ</small> の確認 <small>かくにん</small> パンの形作り, 焼き
7:00	開店
11:30	パンの形作り, 焼き
14:00	翌日 <small>よくじつ</small> の天気 <small>てんき</small> の確認 <small>かくにん</small> 翌日の生地作り
17:00	片付け <small>かたづ</small> 翌日の準備
19:00	閉店 <small>へいてん</small>



朝5時からパン作り開始
7時の開店にやき立てのパンを並べるために、朝5時からパン作りが始まります。前日に準備した生地をパンの形にし、発はこうさせ、焼き上げます。何種類ものパンを作るため、朝から大忙しいそがです。パン職人は、これを毎日行います。

気になる天気
パンの仕上がりは天気や気温、湿度しつどによって大きく左右よくじつされます。翌日の天気予報てんきよほうを確認し、生地かくにんの配合などを調節します。

《パン職人への道》

```

graph TD
    A[① 中学校] --> B[② 高等学校]
    B --> C[③ 大学・短期大学]
    B --> D[④ 専門学校]
    C --> E[⑤ 助手として修業]
    D --> E
    E --> F[⑥ パン職人]
  
```

【資料2】も読みました。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

谷口さんたちは、将来しやうらいなりたい職業について調べ、クラスの中で紹介しやうかいし合うことにしました。谷口さんは、パン職人を選び、【資料1】を読みましたが、もっとくわしく知りたいと思ったので、【資料2】も読みました。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【資料2】パン職人について書かれた本のインタビューのページ

段落のはじめにある数字は、その段落の番号を示しています。

「パン職人の坂下さんに聞いてみました」

パン職人の声



◆ パン職人になつたきっかけを教えてください。

1 子供のころから、ふわふわ、もちもちのパンの食感が好きで、たくさんのパンを食べていました。そして、小学校高学年のころから、そんな大好きなパンを、自分で作りたいと考えるようになりました。

◆ どのようにして、パン職人になったのですか。

2 中学校、高等学校を卒業した後、専門学校に入学していろいろな料理の基本を学びました。専門学校を卒業後、地元のパン屋に就職して、パン作りの助手として修業をしました。修業中は、夢中でパンの作り方を学びました。四年たつてパン作りの全てを任せられ、職人として一人前と認められるようになったときは、本当にうれしかったです。

◆ この仕事の大変なところ、苦勞は何ですか。

3 同じ種類のパンでも、材料の分量や、焼く温度などをその日の天気や気温、湿度などに合わせて変える必要があるのです。毎日同じ味になるように作り方を考えることが難しいです。

4 また、お客様がどんなパンを食べたいのかを想像し、自分が新しく考えたパンを思いどおりに作ることは、さらに難しいです。

◆ どのような時に仕事の喜びを感じますか。

5 わたしはパンが大好きなので、パンのにおりに包まれているだけで幸せな気持ちになります。

6 自分の思いどおりのパンが焼き上がった時は、とてもうれしいです。いいにおいにお包まれながら、ふっくらと焼き上がったパンがまから出てくると、パン作りの苦勞がふき飛びます。

7 焼き立てのパンがお店に並ぶと、お客様から「わあ。」「おいしそう。」「とかん声上がるのがあるのですが、そんなふうにお客様のうれしそうなお声が聞こえた時は、パン職人をやっていてよかったですと実感します。

一 谷口さんは、資料を読んでいて意味が分からない言葉があったので、国語辞典を使って調べています。【資料1】の 部の「発こう」の意味は、あとの【国語辞典の一部】の1から4までの中のどれに当たりますか。一つ選んで、その番号を書きましよう。

【国語辞典の一部】

は

1 はっこう【発光】

〔名〕光を出すこと。

〔例〕ホテルが発光している。

2 はっこう【発行】

〔名〕①書物・印刷物などを世の中に出すこと。②紙幣や証明書をつくって出すこと。

〔例〕①学級新聞を発行する。②身分証明書を発行する。

3 はっこう【発効】

〔名〕法律や規則などが効力をもつようになること。

〔例〕条約が発効する。⇕失効

4 はっこう【発酵】

〔名〕菌の働きで、米・麦・牛乳などが分解して乳酸などができること。

〔例〕牛乳を発酵させる。

平成二十八年年度の問題にはない設問である。このような国語辞典を利用して言葉の意味を捉える問題は、従来は「国語A」で出題をしている。

出題の趣旨は、「表現したり理解したりするために必要な文字や語句について、辞書を利用して調べる方法を理解し、調べる習慣を付けることができるかどうかをみる」ということである。

二 谷口さんは、【資料1】を読んだあと、もっとくわしく知りたいことがあったので別の本を探し、

【資料2】を選びました。谷口さんは、どのようなことを知りたいと考えて【資料2】を選びましたか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 パンがどのようにでき上がっていくのかを知りたい。
- 2 パン職人の仕事に対する考え方などを知りたい。
- 3 パン職人の生活は日によって変わるのかを知りたい。
- 4 パンには、どのような種類があるのかを知りたい。

(正 答) 2

平成二十八年年度の「B問題」大問3の設問一で出題をしている。

出題の趣旨は、「目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読むことができるかどうかをみる」ということである。

三 谷口さんは、【資料2】を読んでいます。次の(1)と(2)の問いに答えましょう。

- (1) 谷口さんは、坂下さんがなぜパン職人になったのかを調べています。谷口さんは、【資料2】のどの段落を中心に読めばよいですか。最も適切な段落を、【資料2】の中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

(正答) 1

平成二十八年年度の問題にはない設問である。このような、文章の中から適切な段落を見つけて読むことについては、従来は「国語A」で出題をしている。
出題の趣旨は、「目的に忠じて、中心となる語や文を捉えて読むことができるかどうかをみる」ということである。

- (2) 谷口さんは、坂下さんがどのようなようにしてパン職人になったのかを【資料1】の《パン職人への道》に当てはめて確かめることにしました。【資料1】に付けられた①から⑥までの番号を使うと、どの順番でパン職人になったといえますか。その順番として最も適切なものを、次の1から5までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- | | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|
| 5 | ① ↓ | ② ↓ | ③ ↓ | ⑤ ↓ | ⑥ ↓ |
| 4 | ① ↓ | ② ↓ | ③ ↓ | ④ ↓ | ⑤ ↓ |
| 3 | ① ↓ | ② ↓ | ④ ↓ | ⑤ ↓ | ⑥ ↓ |
| 2 | ① ↓ | ② ↓ | ⑤ ↓ | ⑥ ↓ | |
| 1 | ① ↓ | ⑤ ↓ | ⑥ ↓ | | |

平成二十八年年度の「B問題」大問3の設問2で出題をしている。
出題の趣旨は、「目的に応じて、本や文章を比べて読むなど効果的な読み方を工夫する」ということである。

四 谷口さんは、パン職人の仕事についてスピーチで紹介したいと考え、「スピーチメモ」にまとめています。あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

【スピーチメモ】

- 1 将来なりたい職業(パン職人)
- 2 パン職人を選んだ理由
- 3 パン職人への道(パン職人になるための方法)
- 4 パン職人の仕事について
 - ・パン職人の一日
 - ・パン作りと天気との関係
- 5 パン職人の仕事で、特に心に残ったこと
 - ・パン職人の仕事の苦勞
 - ・パン職人の仕事の喜び
- 6 パン職人になるために自分が考えていること



(1) 谷口さんは、「スピーチメモ」をもとに、友達とスピーチの練習をしています。次は谷口さんの【スピーチの練習の様子】です。
[] に当てはまる内容を、あとの条件に合わせて書きましよう。

【スピーチの練習の様子】

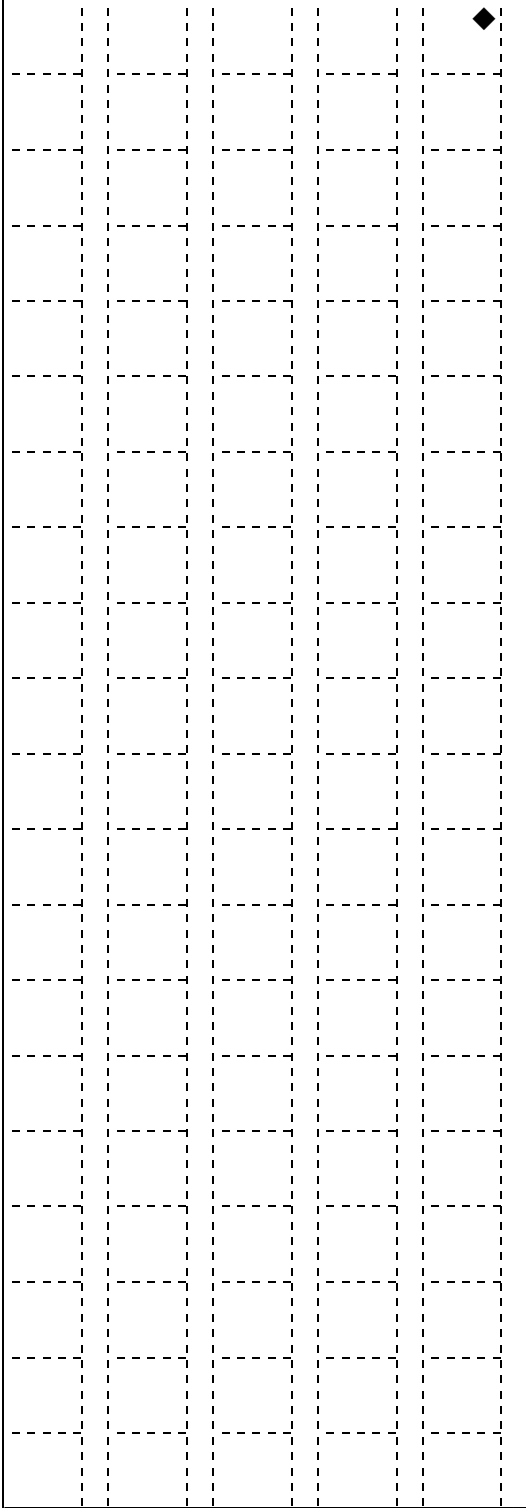
これから、私が将来なりたいと思っているパン職人の仕事について紹介します。
私がパン職人を選んだ理由は、パンが好きで、将来は自分のお店を持ちたいからです。
パン職人になるためには、いくつかの方法があることが分かりました。例えば、高等学校卒業後に（中略）
次に、パン職人の仕事についてです。パン職人の一日は、朝五時にパンの生地の確認をすることから始まります。（中略）このように、おいしいパンを作るために、パン職人は天気など、さまざまなことに気を配っていることが分かりました。
パン職人の仕事について調べてみて、私が特に心に残ったことは「パン職人の仕事の苦労」と「パン職人の仕事の喜び」です。

私は将来パン職人になるために、パン作りの工程や、おいしいパン作りのコツなどを学んでいきたいです。そのために、今からできることがないか、探してみたいと思います。
これで、パン職人の仕事についての紹介を終わります。

〈条件〉

- 【スピーチメモ】の中の「パン職人の仕事の苦勞」と「パン職人の仕事の喜び」が伝わるように書くこと。
- 【資料2】の中の言葉や文を取り上げて書くこと。
- スピーチにふさわしい表現で、八十字以上、百字以内にまとめて書くこと。

※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
※◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。



100字 80字

(正答例)

お客様の食べたいパンを考え、新しいパンを思いどおりに作るのはとても大変ですが、焼き立てのパンをお店に並べたときに、お客様からかん声が上がると、パン職人としての喜びが感じられるということです。(95字)



友 達

谷口さんは、スピーチの中で、「私は将来パン職人になるために、パン作りの工程や、おいしいパン作りのコツなどを学んでいきたいと思えます」と話していたけれど、「工程」という言葉は、聞いているだけでは意味がすぐに分からなかったから、別の言葉に直した方がいいと思うよ。

【助言】

(2) 谷口さんは友達から【助言】をもらい、【スピーチの練習の様子】の葉に直すことにしました。谷口さんは、どのような言葉に直すかよいですか。当てはまる言葉を書きましょう。

部を別の言
に

平成二十八年年度の問題と同様の趣旨の問題である。「将来なりたい職業について調べ、調べたことをクラスの中で紹介する」という言語活動を遂行するための思考のプロセスをより重視し、スピーチで紹介するという学習のゴールを明確にした。その上で、スピーチにおいて、特に心に残ったことをどのように話すかということを考えて書くという問題に変更した。出題の趣旨は、「目的に忠じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読むことができるかどうかをみる」ということである。

私は将来パン職人になるために、パン作りの
こつなどを学んでいきたいと思えます。

や、おいしいパン作りの

(正答例)
手順

平成二十八年度の問題にはない設問である。このような、言葉の働きや特徴に関する問題は、
従来は「国語A」で出題をしている。

出題の趣旨は、「話し言葉と書き言葉との違いに気付くことができるかどうかをみる」という
ことである。